

## 第591回 役員会(臨時) 議事要録

- 1 日時 令和5年7月31日(月) 9時30分～9時46分
- 2 場所 Zoom会議
- 3 出席者 構成員7名：  
牛木学長，川端理事，坂本理事，澤村理事，西田理事，塚本理事，  
(欠席：末吉理事)  
陪席者3名：  
田代監事，逸見監事，(欠席：富田特命理事)

### 4 審議事項

#### (1) 第4期中期目標・中期計画における意欲的な評価指標の再申請について

第4期中期目標・中期計画における意欲的な評価指標の再申請について、資料1に基づき審議が行われ、提出までに内容の修正等が必要となった場合は、学長に一任することとし、承認された。

(主な意見及び質疑等)

- 本学の将来ビジョンや中期目標・中期計画の中で、教育、研究、社会貢献という3本柱にしているのが、教育の部分で良い評価を受けており、新潟大学らしい部分でもあるメジャー・マイナー制をしっかりと押していけると良いと思う。また、今回、再申請することで、目標値を上方修正しつつ、メジャー・マイナー制が本学での教育の柱であるということを学内に認識してもらいたいと思う。
- メジャー・マイナー制をしっかりと取り入れている大学は日本にはなく、成功している例がない。そのような状況の中で、マイナーから大学院へつなげることのできる仕組みを作っていければ、大学院改革の後押しにもなると思う。また、入学式後にメジャー・マイナー制のガイダンスを行うことや、第2外国語をマイナープログラムに移行していくこと、マイナープログラムを積極的に実施している部局へのインセンティブなども考えていければ良いと思う。
- 入学式後にメジャー・マイナー制のガイダンス等を行うこともそうであるが、学生や学内外に執行部としての意思を伝えていく、あるいは、本学の特色をアピールしていくという意味でも、今回再申請することは良いと思う。Gコード科目の再編なども行いながら、魅力あるマイナープログラムに作りを変えていければ良いと思う。
- 今後、海外交流を強化していかなければならないと思うので、国際交流のためのスペースの活用方法も含めて、国際という部分も考えていかなければならないと思う。